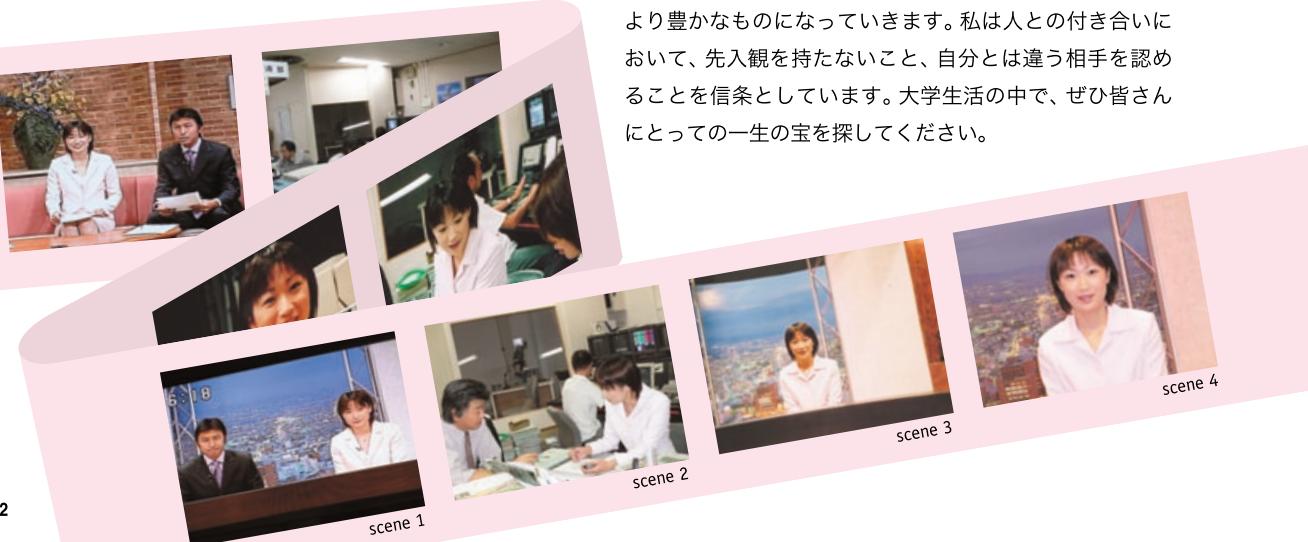


MAIKO NEGISHI
1972年9月15日生まれ。
1995年卒業 群馬テレビ入社。
現在「ニュースジャストN」(月～金
曜日 17:30～18:30) キャスター。
報道局報道部勤務。

「どうしたらアナウンサーになれますか」とよく聞かれるのですが、いつも答えに困ってしまいます。東京にあるアナウンスアカデミー(アナウンスマントの塾のような所)に短期講習で通ったり、市販のアナウンス読本で練習したり…といった、専門的な努力も少しあしましたが、私の大学時代はほとんど、テニス部の活動とバイトと飲み会に明け暮れる毎日でした。地方局とはいえ、そんな私がよくアナウンサーになれたなあと正直思います(笑)。



ただ、自分の夢(希望)をはっきりと意識して、アンテナを高くしていると、自然と夢を実現するのに必要なことが見えてくる気がします。

夢を叶える方法は様々で、ちょっと遠回りする時もあります。少しの時間や頑張りで実現する場合もありますよね。しかし、自分がどうしたいのか、少なくとも“何となく”ではないしっかりした意志を心の中に持ち続けて毎日を過ごせれば、自分の望む方向に道が開けるのではないかと思います。

最後に、友は一生の宝。人生は、人に助けられ教えられてより豊かなものになっていきます。私は人との付き合いにおいて、先入観を持たないこと、自分とは違う相手を認めることを信条としています。大学生活の中で、ぜひ皆さんにとっての一生の宝を探してください。

contents

卷頭言・目次	1
群馬テレビアナウンサー 根岸麻衣子	2
1 君も夢を実現しよう	3
野村文雄 金井博基 鈴木佳紀 吉門慶良 石田 寛 門 立升	
2 「キャリア・デザイン」へ 向けての履修戦略	15
矢野修一 石川弘道	
3 スタートダッシュ・ オン・キャンパス	19
阿部真里子 藤原 愛 福井千鶴／ファン・カルロス安達 熊猫(パンダ)俱楽部	
4 経営学の基本テキストはコレだ!	27
今井雅和／藤本 哲／関根雅則	
5 経済学の入門テキストはコレだ!	30
林 宰司／新井圭太／中野正裕	
6 今経済学部で…	33
武井 昭 岸田孝弥 白 春鶴	37
7 学びのアイディア	39
中路 敬 小川雅敏 池田幸典	
8 学びのスタンス	43
藤野 寛 木下 崇 高松正毅 内藤まゆみ	
学内案内	51



充実した、有意義な
学生時代を送ろう

学会長 北條勇作

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。これから展開する希望に満ちた学生時代に対しまして心を弾ませていることと思います。勉学・スポーツなどに勤しみ、素晴らしい人格を形成し、また一生交流できる親しい友達をたくさん作り、どうか悔いのない充実した有意義な生活を是非送って下さい。

自明のことですが、大学の使命は教育と研究にあり、経済学会はそれらの(なかでも研究の一翼を担い重要な役割を果たしています。本学会では、機関誌『高崎経済大学論集』の発刊(年4回)、学術講演会の開催(年4回)、研究会の開催(年2回)、『Intro—学びへのいざない—』の発行(年1回)、ゼミ卒業論文集刊行費補助などの事業を展開しています。なお付言しますと、『Intro』は新入生が主たる対象です。

ここで私は、皆さんこれから学習・研究の参考に少しでもなればと思い、経済学・経営学についてごく簡単に叙述しておきます。

経済学(economics)——アダム・スミス(Adam Smith)によって1776年に体系づけられました——とは、人間の経済活動・行動、またそれによって発生するところの経済現象を研究対象とするものであり、財(財貨と用役(サービス)から成る)の生産・分配・交換・消費などについて研究し、そこに存在する法則性(経済理論)を導出する、また得られた理論の応用を目論む学問であります。経済学は、近代経済学とマルクス経済学の三大支柱に大きく分類でき、また近代経済学は、ミクロ経済学(価格分析)とマクロ経済学(所得分析)の両分野が存在します。

経営学(business administration, business management)とは、経営——資本家、経営者、労働者などが同一の経営体を形成し、その組織が機能しているので、経営は組織体として、また機能面として眺めることができます。なお伝統的理論では、通常、意思決定を遂行する行動主体を資本家あるいはその代行者である経営者に単純に限定化しますが、最近の新しい理論においては、経営体を構成する総てのものを行動決定主体と見なし、各主体の意思決定の相互依存作用(関係)による経営システムを考察して行きます——の構成と行動の諸原理を把握・研究する学問であり、その論究の方法論的特徴はもちろん実践理論(この考え方はよく言われるように、論理的には理論と政策を一体としたものです)にあると言えましょう。

柔軟な思考・判断のもと論理的展開・吸収ができる無限の可能性を有している、人生の中でも最も恵まれたこの時期に、自身の向上を望み、力をおします頑張って勉学に励み、感動を覚えながら両学問の様々な分野の妙味を心ゆくまで味わった学生は、そのことが将来に亘っていろいろな意味でかつ場合において大変な糧になること受け合いです。

YUSAKU HOJO

経済学部教授。
1947年生まれ。高崎経済大学経済学部卒業、早稲田大学大学院経済学研究科論理経済学・経済史専攻修士課程修了、青山学院大学大学院経済学研究科経済政策専攻博士課程単位取得。高崎経済大学講師・助教授を経て現在同大学教授。専攻は経済地理学、経済立地論。著書には『シュムベーター経済学の研究』、『経済地理学』、『経済学の一方向』などがあり、また論文その他も多数存在する。